

News Release

2023 年 7 月 5 日

太陽誘電:「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」の構成銘柄に採用

太陽誘電株式会社(代表取締役社長執行役員:佐瀬 克也、本社:東京都中央区)は、このたび「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」(以下、GenDi J)の構成銘柄に採用されました。

同インデックスは、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点をおいて設計されています。

なお、2023 年 4 月、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)は、国内株式を対象とした ESG 指数として「GenDi J」を採用しました。これにより当社は、GPIF が運用する国内株式を対象とした6つの ESG 指数である「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」の全ての構成銘柄に選定されました。

当社は、ESG が経営における機会およびリスクになることを認識し、事業を通じて社会的課題を解決する活動を推進しています。

近年、ESG を重視したサステナブルな企業活動への社会的要請が強まることを受け、2021 年度よりスタートした「中期経営計画 2025」では、経済価値と社会価値を両輪とした企業価値向上を目指すため、ESG への取り組みに関して数値目標を掲げ、社会価値向上に向けた取り組みを加速しています。経営指標における社会価値の項目では、あらゆる人材の多様性を理解し人格・個性を大事にすることで、従業員の豊かさの実現を目指しています。人的資本に関しては、働き方改革やダイバーシティの観点から、ワークエンゲージメントや女性管理職比率、新卒の女性採用率などを数値目標として掲げています。

今後も、ステークホルダーからの期待に応え、持続可能な社会への貢献と企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

太陽誘電のサステナビリティ活動については、ホームページ上でも公開しております。

(<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/>)